

臨床研究に関する情報

当院では以下の臨床研究を実施しております。この研究は患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年厚生労働省・文部科学省・経済産業省 告知第1号）の規定により研究内容の情報公開をすることが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら以下のお問い合わせ先へご照会ください。

研究課題名；

集束超音波治療を行った本態性振戦患者の対費用効果と持続的治療供給の問題点

主任研究者名・所属

仁村太郎（脳神経外科）

研究目的

本態性振戦に対する集束超音波治療の効果については論を俟たない。北米では費用対効果の面でもその有効性は証明されている。その一方で日本は他国とは大きく異なる国民皆保険であり、診療報酬が国家で規定されているため諸外国と比較することはできない。現時点では日本での本態性振戦に対する対費用効果についての報告はない。また近年、手術に使用される医療機器の高額化は病院への負担を増大させているのは周知の事実である。にもかかわらず医療機器の負担と治療による対費用効果のバランスに関して論じられたことはない。本研究では患者側面では対費用効果を、施設側面では償還について単施設のデータを用いて比較し、持続的な治療抵抗を行うための問題点を明らかにすることを目的とする。

研究方法

対象となる患者さん

対象は当院で集束超音波治療を行い、12ヶ月のフォローを終えた患者171名

利用するカルテ情報

カルテより性別、年齢、内服薬、臨床症状を抽出

研究実施期間

研究承認後より2027/3/31

この研究について研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項を除いたうえでお知らせすることができます。研究に利用する患者さんの情報に関しては名前・住所など患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また研究結果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

連絡先；

亘理郡山元町高瀬字合戦原100    電話番号:0223-37-1131

担当者（所属）；

仁村太郎（脳神経外科）